

職場復帰に向けた調整のための効果的な アセスメントの実施方法

目 次

第1章 JDSP の全体構成と開発の背景

1	職業センターにおける気分障害等のある方のための職場復帰支援	3
2	JDSP について	4
3	開発の背景と目的	
	(1) 地域障害者職業センターに対するニーズ調査結果	5
	(2) 開発の目的	7

第2章 職場復帰に向けた調整のためのアセスメントの際に活用できる 支援ツールとその活用方法

1	支援目標の設定、支援計画作成に活用できる支援ツール	
	(1) 休職者との調整	
	ア 情報共有シート (2024 版)	11
	イ 職場復帰に向けての目標チェックリスト (2024 版)	15
	ウ 復職に向けた行程整理シート (2024 版)	17
	エ 生活記録表	20
	オ 復職に向けた取組整理シート	23
	(2) 事業所との調整	
	ア 情報共有シート (2024 版)	25
	(3) 医療機関との調整	
	ア 主治医の意見書 (JDSP 版)	25
	イ 主治医の先生へ確認をお願いしたいこと	28
	(4) 支援者間での方針検討	
	ア 支援計画を立てるための情報整理シート	31
2	支援方針の検討に活用できる支援ツール	
	(1) 休職の経緯と対処方法の整理シート	34
	(2) 復職者の集い～受講者の動機づけの機会としての活用～	35
	(3) ケースフォーミュレーションシート (リワーク支援版)	36
3	事業所との職場復帰の調整に活用できる支援ツール	
	(1) 復職レポート (様式例)	41
	(2) 復職者の集い～修了者のフォローアップとしての活用～	45

第3章 地域センターにおけるアセスメントの工夫例

1 グループヒアリングにより把握した工夫例の紹介	
（1）支援計画を立てるためのアセスメントの方法・工夫例	52
ア 休職者からの情報収集の工夫	52
イ 事業所からの情報収集の工夫	53
ウ 主治医からの情報収集の工夫	56
（2）コーディネートの手順や考え方、実施にあたっての工夫例	57
（3）休職者や事業所に対する説明の工夫例	59
（4）リワーク支援への動機づけ・積極性の促進の工夫例	60
（5）事業所との職場復帰に向けた調整の工夫例	61

第4章 職場復帰に向けた調整のためのアセスメント実施の際のポイント 及び留意点

1 職場復帰に向けた調整のためのアセスメント実施の際のポイント	
（1）休職者本人の持っている力を活かし、「主体性」を尊重する	65
（2）個別性・多様性の把握	65
（3）三者で支援目標を共有しベクトルを合わせる	66
（4）職場復帰に向けた行程の可視化・見通しの共有	67
（5）情報の可視化～シートを活用する良さを活かす～	67
（6）休職者の納得性を高める～体験と振り返り～	68
2 職場復帰に向けた調整のためのアセスメントにあたっての留意点	
（1）個人情報の取扱い	69
（2）休職者、事業所担当者、主治医との関係構築にあたっての留意点	69
（3）休職者や事業所との「相談」にあたっての留意点	70

第5章 まとめ

付録 資料集